

取組事例

(朝型の働き方・**所定外労働削減**・**年休取得促進**・多様な正社員・**テレワーク**)



企業名：四国計測工業株式会社	所在地：香川県仲多度郡多度津町
社員数：811名（2020年9月現在）	業種：電気機械器具製造業

取組の目的：

生産性・創造性の向上を図るとともに、従業員のやりがいと健康増進を両立させた「健康経営」を目指し、働きやすい環境の整備に努める。

取組の概要：

<現在の取組>

○ トップメッセージ

次のとおり働きやすい環境を整備することにより、生産性・創造性の向上を図るとともに、従業員がそれぞれのやりがいと健康増進を両立させ、心身ともに健康な働き方ができるよう「健康経営」を目指します。

○ 所定外労働時間の削減

1 実態把握等

- ・入退室データによる従業員の勤怠管理（従業員の申告時間とのチェックを行い、一定時間乖離している場合に確認）
- ・従業員の時間外労働時間数が一定時間になった場合に、勤怠管理者に注意喚起メールを配信（特定の従業員に、継続して長時間労働が認められた場合には、上長への聴取を実施）

2 制度・仕組み

<働く時間を選ぶ>

●スライド勤務制度（2018年10月試行、2019年4月導入）

勤務時間について、始業時刻 8:40、終業時刻 17:20 を基本として、前後に 30 分単位で最大 1 時間までスライドすることが可能（休憩時間は、いずれも 12 時から 13 時）。

事由も問わず（業務に支障がないことが前提）、頻度も問わないが、従業員本人からの申請に基づくものに限ることとしている。

<働く場所を選ぶ>

●在宅勤務（2020年5月導入）

育児（小学校 3 学年が終了する 3 月末までの子）、介護を行う従業員、傷病等により出勤が困難な従業員等を対象に実施。

なお、勤務時間（スライド勤務併用可）、休憩時間は、通常勤務と同じ。

●サテライトオフィス勤務（2020年3月導入）

本社が香川県仲多度郡多度津町にあることから、高松市内にサテライトオフィスを設けて、月8回を上限に、従業員のサテライトオフィス勤務を認めている。

なお、勤務時間（スライド勤務併用可）、休憩時間は、通常勤務と同じ。

<IT技術の活用による業務の効率化>

●ペーパーレス会議システム、RPA、ワークフローシステム（2019年度導入）

タブレット端末を導入し、会議資料の印刷を廃止。社内主要会議を全てペーパーレス化した。また、定型業務を自動化するRPA、申請・決済業務を電子化するワークフローシステムを導入した。

3 職場風土の醸成

●ノー残業デーの実施（毎週水曜日）

●各事業所の巡回による適切な労務管理の徹底周知

（2020年度は11月5日～19日実施）

○ 年次有給休暇の取得促進

- 1 年次有給休暇（付与：4月1日）について、事業場ごとに「有給休暇取得管理簿」で管理を行い、時期と取得日数に応じて、従業員および所属長に警告メールを送信

例：・9月30日時点で、年次有給休暇の取得が1日未満の従業員

・2月末時点で、年次有給休暇の取得が5日未満の従業員 など

- 2 時間単位の年次有給休暇制度の実施（2018年10月導入）

取得単位は1時間として、1日に複数回取得可能で、半日休暇との併用も可能。

現状とこれまでの取組の効果：

●所定外労働時間数は、次のとおり削減できている。

2015年度 18.9時間／月 → 2019年度 13.3時間／月

●年次有給休暇は、次のとおり取得日数が増加している。

2015年度 10.5日／年 → 2019年度 13.4日／年

(R3.1)